

鹿屋体育大学寄附研究講座に関する規則

平成28年 3月31日
規則 第17号
改正 平成29年 3月10日
規則 第10号
平成31年4月19日
規則 第27号

(趣旨)

第1条 この規則は、鹿屋体育大学（以下「本学」という。）における寄附研究講座について、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 寄附研究講座は、民間等からの寄附金をもとに、本学の自主性及び主体性の下に研究講座として実施し、本学の教育研究の進展及び充実に資することを目的とする。

(定義)

第3条 この規則において、寄附研究講座とは、本学において行われる教育研究に相当するものを実施するもので、教員給与、研究費、旅費等その運営に必要な経費を民間等からの寄附により賄う。

(名称)

第4条 寄附研究講座には、当該寄附研究講座における教育研究の内容を示す名称を付する。
2 寄附研究講座の名称には、寄附者からの申出があった場合は、寄附者又は寄附の趣旨が明らかとなるような字句を付することができる。

(設置の申請)

第5条 寄附研究講座の設置に係る申込をしようとする者は、寄附研究講座設置申請書（別記様式第1号）及び寄附研究講座の概要（別記様式第2号）を学長に提出するものとする。

(設置等)

第6条 学長は、前条の申請による当該寄附研究講座の設置が本学の教育研究の進展及び充実に資すると認めるときは、教育研究評議会及び役員会の議を経て、その設置を決定する。
2 前項の設置の決定をしたときは、学内に公表する。

(内容等の変更)

第7条 寄附研究講座が設置された後において、その内容等を大きく変更する場合の手続きは、前2条を準用する。

(設置期間)

第8条 寄附研究講座の設置期間は、寄附者からの申出によるものとするが、原則として2年以上5年以下とし、最終年度に翌年度以降への更新について確認を行うものとする。
2 設置期間を更新する場合の手続きは、第5条及び第6条を準用する。

(成果の公表)

第9条 寄附研究講座の設置期間が終了したときは、その教育研究の成果の概要を取りまとめ、公表する。

(寄附研究講座の構成等)

第10条 寄附研究講座には教授又は准教授相当者の特任教員を1名以上置くものとし、各研究課題(以下「プロジェクト」という。)に於てその他の職員を置くことができる。

2 寄附研究講座に講座長を置き、講座長は学長の指名する者をもって充てる。

3 講座長が必要と認めた場合、副講座長を置くことができる。副講座長は講座長の指名する者をもって充てる。

(教員の職務)

第11条 寄附研究講座の教員は、当該寄附研究講座における教育研究に従事するほか、当該寄附研究講座における教育研究の遂行に支障のない範囲で、その他の授業又は研究指導を担当することができる。

(寄附金の受入)

第12条 寄附研究講座に係る経費は、鹿屋体育大学寄附金取扱細則(平成16年細則12号)の定めるところにより寄附金として受け入れる。

(特許等の取扱い)

第13条 寄附研究講座の教員の発明に係る特許等の取扱いについては、鹿屋体育大学知的財産規則(平成18年規則第27号)の定めるところによる。

(事務)

第14条 寄附研究講座に関する事務は、経営戦略課において処理する。

(雑則)

第15条 この規則に定めるもののほか、寄附研究講座の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則(平28.3.31規則第17号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(平29.3.10規則第9号)

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(平31.4.19規則第25号)

この規則は、令和元年5月1日から施行する。

令和 年 月 日

鹿屋体育大学長 様

申 請 者

住所 〒
○○○○○○
○○○○

氏 名 ○○ ○○ 印

寄附研究講座設置申請書

寄附研究講座の設置について下記のとおり申請します。

記

1. 名 称

○○○○○○寄附研究講座
(英語表記)

2. 目 的

3. 設置期間

令和○○年○○月○○日 ～令和○○年3月31日（○年間）

4. 寄附金額

総 額 千円

5. その他

寄附研究講座の概要

1. 寄附研究講座の名称

〇〇〇〇〇〇寄附研究講座
(英語表記)

2. 申請者（寄附者）

株式会社 〇〇〇〇 代表取締役社長 〇〇 〇〇

3. 申請者（寄附者）の概要

設立〇〇〇〇年〇〇月

【本社所在地】

〇〇〇〇〇〇

【業務内容】

〇〇〇〇、〇〇〇〇、

4. 寄附予定額

〇,〇〇〇〇千円（〇〇〇〇千円／年 × 〇年）

5. 設置予定時期及び期間

令和〇〇年〇〇月 ～令和〇〇年3月（〇年間）

6. 寄附金の使途

教職員給与、研究費、旅費等、寄附研究講座の運営に必要な経費。

7. 担当予定教員名及び職名

〇〇〇〇（特任教授）

〇〇〇〇（特任准教授）

8. 寄附研究講座の研究目的及び研究課題

【研究目的】

【研究課題】